

# 滞在時間の短さの解決にむけた、ICT を活用した取り組み

広島を訪れる外国人観光客は、半数近くが日帰りという統計結果があり、滞在時間の短さが観光消費拡大をめざす広島の大きな課題となっていました。(出展：広島市観光概況(平成28年(2016年)データ))

## 実施内容

1

1,500 箇所に Wi-Fi 設置、  
Wi-Fi ログを分析



## 観光客の動線を可視化

広島市とNTT西日本は、2014年10月から実証実験として、HIROSHIMA FREE Wi-Fiプロジェクトを開始し、サービスの展開に取り組んでいます。

整備したWi-Fiの利用者の位置情報などに基づいたデータ分析を行い、主な観光客の動線を可視化しました。

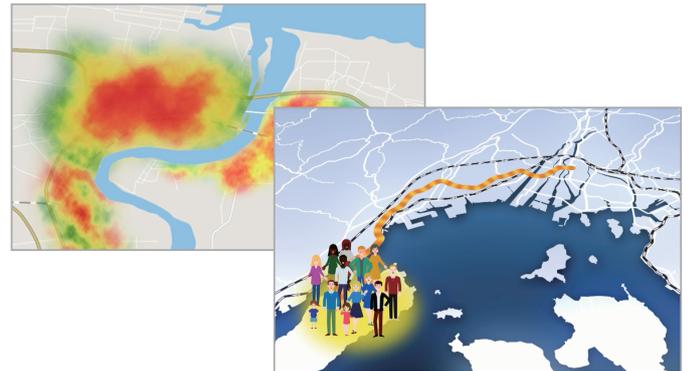


Hiroshima Free Wi-Fi Lite

SSID : Hiroshima\_Free\_Wi-Fi\_Lite

利用時間: 1回15分(1日4回合計60分接続できます)

利用料: 無料



## 実施内容

2

ICT を活用した観光周遊策の展開  
(Web サイト、サイネージ、スタンプラリー)



## 観光客の周遊を促進

広島県をはじめとする各自治体では、Wi-Fi 接続時に広島広域観光情報サイト「ひろたび」の表示、キャンペーン告知のためのサイネージ活用、スタンプラリー等に取り組んでいます。

スタンプラリーにおいては、「牡蠣のイベント」を使ったスタンプラリーをNTT西日本が協力する等、特産品を組み合わせた取り組みを展開しています。

上記取り組みを通して、観光客の周遊を促進しています。



## お客様の声



■ 広島県 商工労働局 観光課 おもてなし推進担当 政策監

広島県の観光消費額を増やしていくためには、飲食や宿泊などにより、滞在時間を延長する取り組みが必要であると考えています。このため、外国人観光客の行動の現状把握などにより観光客の受け入れ環境の充実を図り観光振興に繋がればと考えています。



■ 広島市 経済観光局 観光政策部 おもてなし推進担当課長

2014年度から HIROSHIMA FREE Wi-Fi プロジェクトを開始し、現在約1,500のアクセスポイントに無料Wi-Fiを整備し、データ分析などの実証実験に取り組んできました。

2017年度に実施したデータ分析により観光客の観光ルートを可視化することができ、

その結果は、広島県をはじめ広島広域都市圏およびその他広島県内の自治体とも共有しています。2018年度は無料Wi-Fiの整備を進め観光客の利便性を向上させていくと共にデータ分析をさらに掘り下げて効果的な誘致策や周遊促進を考えています。

※お客様の声は、取材時(2018年2月)のものです

お客様の地域でもご当地フリー Wi-Fi を整備しませんか。詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.ntt-west.co.jp/freewifi/>

